



ラーケーションカード

提出日

書き方の例

9月20日(水)

■「ラーケーションの日」とは

- 子どもがお家の人と一緒に、学校ではないところで、やりたいことを自分で考え、行うことができる日です。

※「ラーケーション」は、「ラーニング（Learning）学ぶ」と「バケーション（Vacation）休暇」を組み合わせた言葉です。

■どのような「ラーケーションの日」にするか、考えよう！

・いつ：10月13日(金)

・給食のカットを希望（する・しない）←○で囲む

※3週間前までにカードを担任に提出できれば、給食をカットできます。
カットをした後、急な変更でラーケーションを取り消しても給食を戻せません。そのため、最初から給食をカットしないこともできます。

・どこで：名古屋市科学館（名古屋市）／

・何を学ぶか：期間限定の企画展「プラネタリウム100周年」を見て、科学への興味を深める。

(●) 年 (●) 組 (●) 番

お家の人を書く⇒

名前 ●● ●●

サイン ●● ●●

学校がメモをするらん

☐ 給食をカットしました

☐ 給食をカットしていません

■お家の人に確認してもらおう！

お子さんと一緒に確認し、□にチェックを入れてください。

- ☒ 「ラーケーションの日」の意味が分かりました。
☒ ラーケーションを取る3週間前にカードを出せば給食をカットできることが分かりました。
☒ ラーケーションで休んだ日の授業の内容は、家で自分で勉強します。
☒ ラーケーションを取るのは、(1) 回目です。

※令和5年度に「ラーケーションの日」を取ることができるのは2回までです。

- ラーケーションカードを提出して、1週間を過ぎても返却されない場合は、お手数ですが担任までご連絡下さい。

【学校確認欄】

申請書受理		決裁					
受理日(担任)	担任	学年主任	事務		教頭	校長	決定日
月			給食のカット				月
日			した	しない			日

決裁後、担任から生徒を通じて保護者へ返却